



女子やり投げで優勝した北口榛花＝ブリュッセル(ロイター＝共同)

投げのステップに注文
この出来ばえで
飛んだかわかる

北口今季ベストV

女子やり投げ

【少年男子】
市スポーツ協会
と体がかみ合わず、苦メドレーで表彰台を狙い準決勝に出場する。

陸上の最高峰シリーズ、ダイヤモンドリーグ(DL)は14日、ブリュッセルで各種目の年間上位選手による最終戦の最終日が行われ、女子やり投げはパ

【ブリュッセル共同】
リ五輪金メダルの北口13の今季自己最高で優勝した。2季連続の最

終戦制覇。DLは今季3勝目、通算9勝目とした。北口は2投目に65.08を投げ、トップに立ち進めた。最終6投目の直前に逆転されたが、記録を伸ばして再逆転した。

窮地で勝負強さを発揮

自己最高記録を出し「久しぶりに鋭く投げられたよりは高ぶりに自分らしく、力に頼らない投げが見えた」とマークした。「力で投げた歓声に両手を上げ応えた。感じはせず、スルツという2投目で首位に立ち、そのまま逃げ切るかと思われた6投目、出番の直前でライバルに逆転された。それでも「いつも6投目の北口」だから、任せろって思った。昨年8月の世界選手権で優勝を決めたのも最後の1投。追い込まれた状況にはめっぽう強かった。観衆に手拍子を求め、弾むようなステップを踏み、助走のスピードを上げる。思い切りしなせられた右腕が

ら鋭く投げられたよりは高い放物線を描き、66.13をマークした。「力で投げた感じはせず、スルツといった」と感覚を表現した。パリ五輪後は張り詰めていたものが切れ、チェコの拠点に戻ると競技人生で初という腰痛を発症。当初はほとんど動けず練習を3週間も休んだ。「すごく不安だった」と打ち明けたが、納得のビッグスローに笑顔満開だ。来年は東京で開かれる世界選手権での2連覇が目標で「日本の皆さんの前で自分らしい投げを見せた」と活躍を期した。(共同)

やり投をやった
我がほいと
応援時にか
カツバババ



県人会
(おから)の
ベリバリ
若かつた